

Hand-held automatic tape applicator.

Publication number: JP4096460U

Publication date: 1992-08-20

Inventor:

Applicant:

Classification:

- international: **B65H35/07; B65H35/00; B65H75/02; B65H35/06; B65H35/00; B65H75/02; (IPC1-7): B65H35/07; B65H75/02**

- european: B65H35/00B2B2

Application number: JP19910033053U 19910513

Priority number(s): US19900522984 19900514

Also published as:

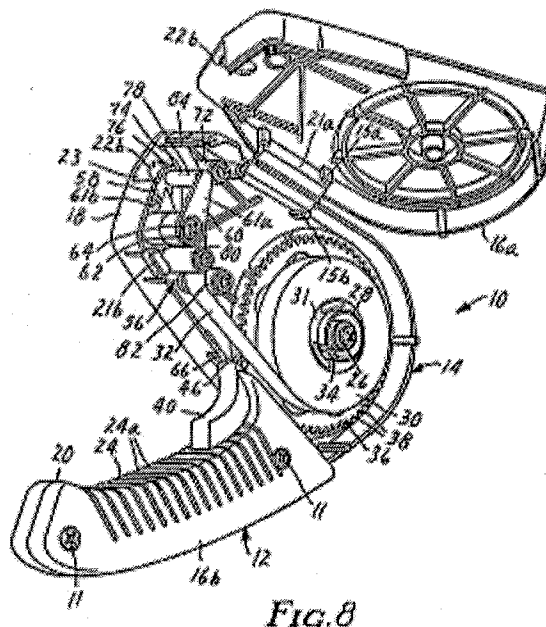
 EP0459654 (A1)

Report a data error here

Abstract not available for JP4096460U

Abstract of corresponding document: **EP0459654**

A tape applicator having a handle and a housing is disclosed. A rotatable toothed gear is located in the housing and houses a tape roll. A pawl is engagable with the gear teeth of the toothed gear to alternately prevent and permit rotation of the tape roll. An applying arm assembly projects the tape out of the housing to dispense the tape and withdraws the tape into the housing after some of the tape is dispensed. A trigger is mounted on the handle and is connected to the pawl and the applying arm. Retraction of the trigger into the handle disengages the pawl from the gear teeth and pivots the applying arm to the extended position. After application of the tape, extension of the trigger pivots the applying arm to the withdrawn position to move the tape into a position in which a fixed cutting blade severs the tape.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-96460

(43) 公開日 平成4年(1992)8月20日

(51) Int. Cl.³

B 6 5 H 35/07
75/02

識別記号

庁内整理番号

H 9037-3F

F 7030-3F

F 1

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数10(全 4 頁)

(21) 出願番号 実開平3-33063

(22) 出願日 平成3年(1991)5月13日

(31) 優先権主張番号 5 2 2 9 8 4

(32) 優先日 1990年5月14日

(33) 優先権主張国 米国 (U S)

(71) 出願人 590000422

ミネソタ マイニング アンド マニユフ
アクチャリング カンパニー
アメリカ合衆国, ミネソタ 55144-1000,
セント ポール, スリーエム センター
(番地なし)

(72) 考案者 ロバート アレン ルーマン

アメリカ合衆国, ミネソタ 55144-1000,
セント ポール, スリーエム センター
(番地なし)

(74) 代理人 弁理士 青木 朗 (外4名)

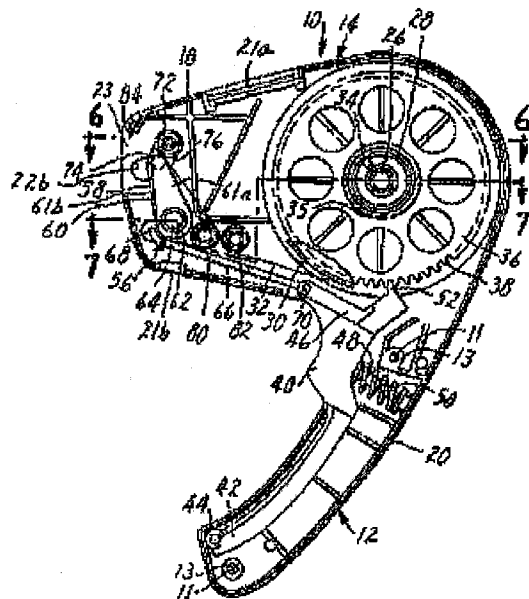
最終頁に続く

(54) 【考案の名称】 手づかみ式テープ貼付け器

(57) 【要約】 (修正有)

【目的】 本考案はテープが作業表面に接触する前に正確に位置決め及び調節ができた使用者の手にテープが接触することのないテープの貼付け器の提供を目的とする。

【構成】 回転自在の歯車がハウジング18内に位置し、テープロール30を収容し、爪が歯車36の歯と噛み合いテープロール30の回転と回転の阻止とを交互に行う。貼付けアーム60直立体がテープ32をハウジング18から突出させテープ32を分配し、テープ32の分配後にテープ32をハウジング18内に引っ込める。引き金がハンドル20に取り付けられ爪と貼付けアーム60とに連結される。引き金のハンドル20内への引っ込みが爪を歯車36から離し貼付けアーム60を延出位置に回転する。テープ32の貼付け後引き金の延出により貼付けアーム60を引っ込み位置に回転し、固定された切断刃84がテープ32を切断する位置に、テープ32を動かすようにしている。



I

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 作業表面を横断する貼付け器の直線運動により、コアを巻するテープロールからテープを作業表面上に貼付けるための手づかみ式貼付け器であって、開口を備えたハウジングと、テープロールがその軸線周りに回転するよう堅く取付けられる、ハウジング内に配設されたテープドラムと、使用者によって握られるようハウジングに連結されたハンドルと、テープをハウジングの開口に突出させテープを分配しテープのある長さが分配された後テープをハウジング内に引っ込めるようにする手段であって、テープを完全にハウジング内に保持しテープの分配前にテープが作業表面と接触しないようにする引っ込み位置と、テープがハウジングの開口に突出され、テープが作業表面と接触する前に貼付け器が作業表面に対し正確に位置決めされかつ調節され使用者の手がテープに接触することなくテープが分配される延出位置との間を動かされるテープ突出し手段と、作業表面に貼付けられたテープをハウジング内に残っているテープから切断する手段であって、ハウジング内に堅く取付けられている切断手段と、突出し手段を第1の位置と第2の位置との間で動かす手段、とを具備してなる手づかみ式テープ貼付け器。

【請求項2】 請求項1に記載の貼付け器であって、貼付け器の開口が水平の作業表面に平行な貼付け位置にある時ハンドルが垂直線に対し50°と60°の間でハウジングに連結されている貼付け器。

【請求項3】 請求項1に記載の貼付け器であって、テープロールがテープドラムに対し回転するのを阻止する手段をさらに具備している貼付け器。

【請求項4】 請求項3に記載の貼付け器であって、テープロールのコアが空洞を含み、回転阻止手段がテープドラムからテープロールの空洞の中へと軸方向に延びるタブを具備している貼付け器。

【請求項5】 請求項1に記載の貼付け器であって、作動手段が、ハンドルに取付けられハンドルの外に延出する位置に付勢されかつ突出し手段に連結された引き金を具備し、引き金のハンドルの中への引っ込みにより突出し手段がテープをハウジングの開口に突出させるようにしている貼付け器。

【請求項6】 請求項5に記載の貼付け器であって、突出し手段が、引き金のハンドルの中への引っ込みに応じて引っ込み位置から延出位置へと回転しテープをハウジングの開口に突出させテープを作業表面上に貼付ける貼付けアームと、テープをハウジング内部で案内するハウジングに取付けられた複数のローラとを有する、貼付けアーム組立体を具備している貼付け器。

【請求項7】 請求項6に記載の貼付け器であって、貼付けアーム組立体が貼付けアームを引き金に連結する連

2

ープを作業表面に貼付け、作業表面上の貼付けられたテープを押しつける弓形周面を有する貼付け部材をさらに具備している貼付け器。

【請求項9】 請求項5に記載の貼付け器であって、テープドラムがこれと共に回転するよう取付けられた歯車組立体と歯車組立体の歯と噛み合うことのできる爪とを具備し、引き金が該爪に連結され、該引き金のハンドルの中への引っ込みが該爪を歯車から離しテープロールがテープドラムと共に自由に回転するようにし、引き金の延出により爪が歯車と噛み合いテープロールの回転を阻止するようにしている貼付け器。

【請求項10】 請求項5に記載の貼付け器であって、引き金が突出し手段に連結され引き金のハンドルの中への引っ込みにより突出し手段がテープをハウジングの開口に突出させるようにし、テープの貼付け後の引き金のハンドルからの延出により突出し手段が切断手段に近接してテープを位置させ、引き金のハンドルからの延出後の貼付け器の連動する直線運動により切断手段が作業表面に貼付けられたテープをハウジング内に残っているテープから切断するようにしている貼付け器。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発案のテープ貼付け器の側面図である。

【図2】 カバーを取外して種々の要素を示した貼付け要素が休止位置にある図1の貼付け器の側面図である。

【図3】 作業表面に近接して位置しカバーの一部が取外されかつ貼付け器の要素がテープを貼付ける位置にある図1のテープ貼付け器の側面図である。

【図4】 図1のテープ貼付け器の前面図である。

【図5】 図4と同様のしかし部品が断面で示されかつ切断刃が簡単のため取除かれている図1のテープ貼付け器の拡大前面図である。

【図6】 図2の6-6線により切断し部品が完全な正面図で示されているテープ貼付け器の断面図である。

【図7】 図2の線7-7に沿うテープ貼付け器の断面図である。

【図8】 ハウジングのカバーが開かれている図1のテープ貼付け器の側面図である。

【符号の説明】

10…テープ貼付け器

12…ケーシング

18…ハウジング

20…ハンドル

23…開口

28…テープドラム

30…テープロール

32…テープ

36…歯車

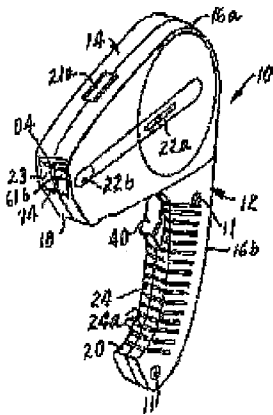
40…引き金

50…ローラ

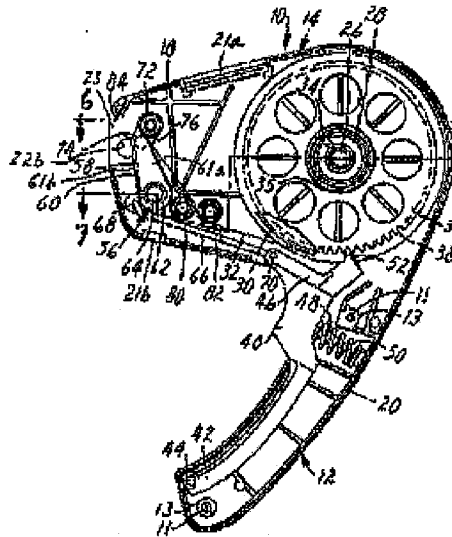
58...貼付けアーム組立体
60...貼付けアーム
72...貼付けローラ

74...ニップローラ
84...切断刃

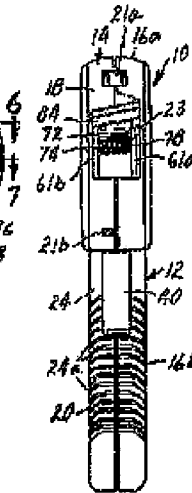
【図1】



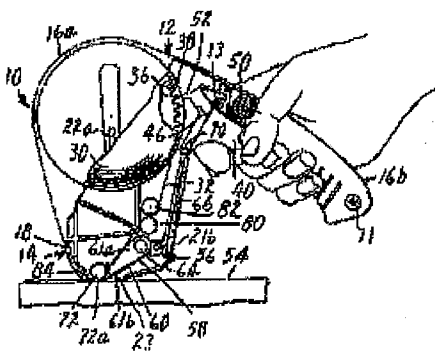
【図2】



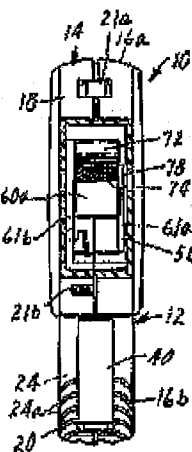
【図4】



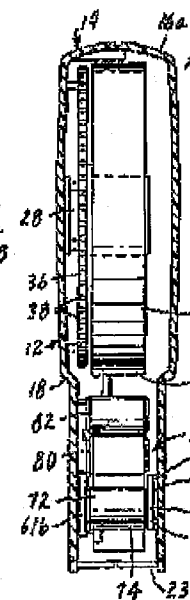
【図3】



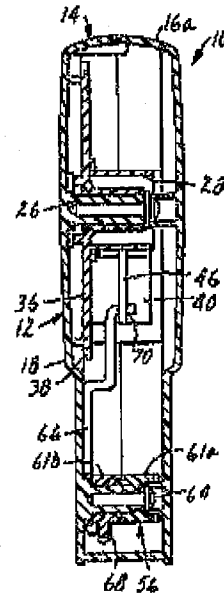
【図5】



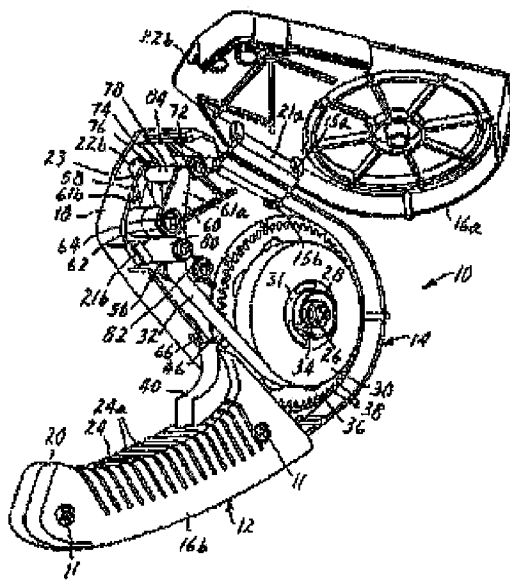
【図6】



【図7】



【図8】



フロントページの続き

(72) 考案者 リチャード レオン バツテン
 アメリカ合衆国、ミネソタ 55144-1000,
 セント ポール、スリーエム センター
 (掛地なし)